

液晶ディスプレイ

PTF-B221W シリーズ

PTF-B242W シリーズ

PTF-B272W シリーズ

共通 OSD 操作マニュアル

本書をお読みいただく前に

本書には液晶ディスプレイの設定に必要な操作方法が記載されています。
本書をお読みいただく前に、製品に同梱されているユーザーズガイドに従って、
液晶ディスプレイを設置してください。

目次

目次	2
1. OSDの概要と基本操作	3
OSD メニューの概要	3
各ボタンの機能	4
基本的な操作方法	5
各項目の設定方法	7
2. 設定項目	8
コントラスト /輝度	8
入力選択	9
オーディオ調整	9
カラー調整	10
インフォメーション	11
マニュアル画像調整	11
設定メニュー	11
メモリーリコール	12
3. 便利なダイレクトキー機能	13
4. 用語集	14

1. OSDの概要と基本操作

OSD メニューの概要

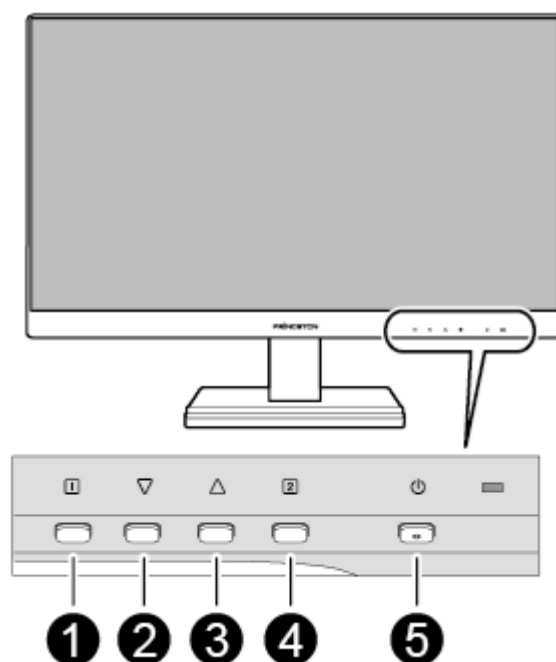
OSD メニューでは液晶ディスプレイの画面表示を細かく調整することができます。

OSD メニューを起動すると、設定可能な項目が一覧で表示されます。

※ 選択中の項目は白色でハイライト表示されます。








各ボタンの機能



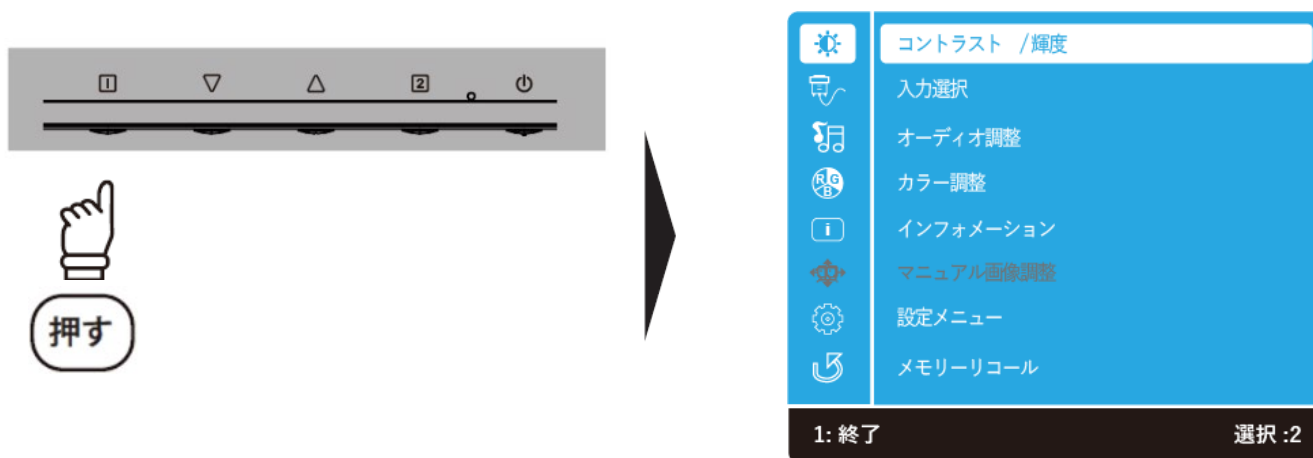
ボタン操作

本体背面のボタンは OSD メニュー操作の他、利用頻度の高い機能のショートカット（ダイレクトキー）として機能します。詳細は「[3. 便利なダイレクトキー機能](#)」をご覧ください。

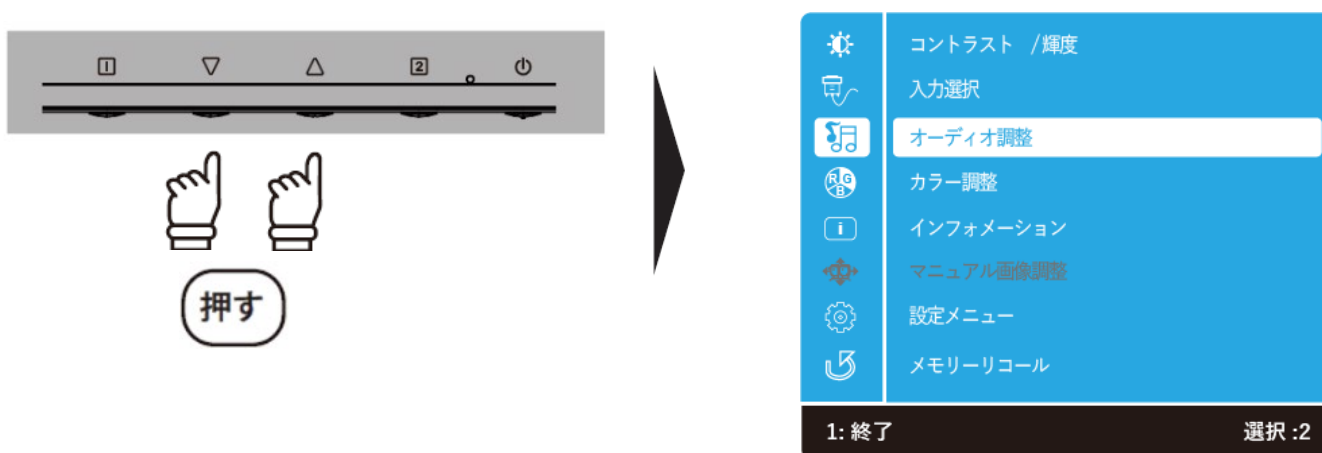
①	 1 ボタン	<ul style="list-style-type: none">・キャンセル（OSD メニュー表示時）・OSD メニューの起動
②	 下ボタン	<ul style="list-style-type: none">・移動（OSD メニュー表示時）
③	 上ボタン	<ul style="list-style-type: none">・移動（OSD メニュー表示時）
④	 2 ボタン	<ul style="list-style-type: none">・決定（設定値の変更を確定）／実行
⑤	 電源ボタン	<ul style="list-style-type: none">・電源のオン／オフ

基本的な操作方法

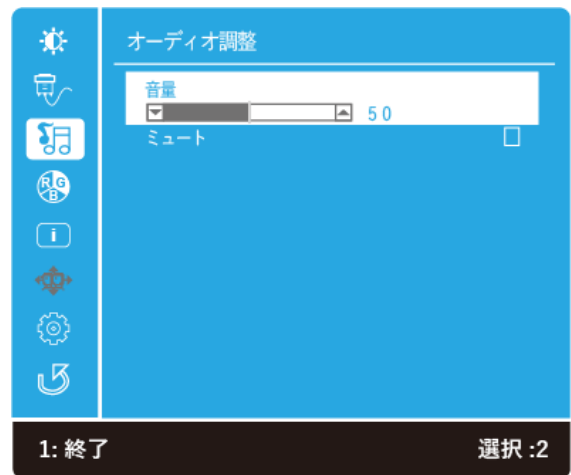
- ① ① ボタンを押して、画面に OSD メニューを表示させます。



- ② ▽△ ボタンを操作して、調整したい項目まで移動します。



- ③ ② ボタンを押して右メニューへ移動します。



- ※ 選択中の項目は白色でハイライト表示されます。
- ※ 選択・設定できない項目はグレーで表示されます。

- ④ ▽△ ボタンを操作して、調整したい項目まで移動します。

- ⑤ ② ボタンを押して任意の値へ変更します。

※ 機能により設定変更の操作が異なります。詳しくは「各項目の設定方法」をご覧ください。

- ⑥ 変更が完了したら ① ボタンを2回押して、OSDメニューを終了します。

各項目の設定方法

■ 数値バーの設定

▽△ ボタンを任意の数値になるまで数回押すか、押し続けます。



押す



→ △ ボタンで数値が増えます

→ ▽ ボタンで数値が減ります

■ ON/OFF 選択肢の設定

② ボタンで ON (チェックが入った状態) または OFF を選択します。



押す



または



■ サブメニューの設定

- ① ② ボタンを押してサブメニューへ移動します。
- ② ▽ △ ボタンで任意の値へ移動します。
- ③ ② ボタンを押して確定します。

2. 設定項目

コントラスト / 輝度

画面の明るさやコントラストなどを調整できるメニューです。

項目名	説明	設定値
コントラスト	画面のコントラストを調整します。	0 ~ 100 初期値：70
輝度	画面の明るさを調整します。	0 ~ 100 初期値：80
DCR	画面の明暗に合わせて明るさが自動的に調整されます。 ※ オンに設定すると、[輝度]、[エコモード]は変更できません。	オン オフ（初期値）
ECO	消費電力を抑えるモードです。 ※ オンに設定すると、[コントラスト]、[輝度]、[DCR]は設定できません。	オン オフ（初期値）
Over Drive	中間色の応答速度を向上させ動画のブレを軽減する機能です。	オン オフ（初期値）

入力選択

画面に表示する映像信号を選択できるメニューです。

項目名	説明
HDMI	HDMI を選択します。
DisplayPort	DisplayPort を選択します。
TYPE-C	USB Type-C を選択します。

オーディオ調整

音量の調整ができるメニューです。

項目名	説明	設定値
音量	音量を調整できます。	0 ~ 100 初期値：50
ミュート	ミュートの切り替えをします。 ※ オンに設定すると、[音量]は設定できません。	オン オフ（初期値）

カラー調整

色温度やプリセットモードの切り替えができるメニューです。

項目名	説明	設定値
クール	画面全体を寒色系の色味にします。	
ノーマル	画面全体を通常の色味にします。（初期値）	
ウォーム	画面全体を暖色系の色味にします。	
ユーザーカラー設定	赤・緑・青の色味を個別に変更できます。	赤：0～100 緑：0～100 青：0～100
プリセットモード	ご使用の用途に適した画面設定へ切り替えできます。 ※ 標準以外を選択した場合、[ピクチャー調整]の[OverDrive]以外の項目、[マニュアル画像調整]の[シャープネス]、[カラー調整]の[プリセットモード]以外の項目は設定できません。	標準（初期値） ゲーム 映画 風景 テキスト
Blue Light Reducer	青色の発色をカットしブルーライトを軽減する機能です。青色成分が減るため全体的に黄色く表示されます。ご利用シーンに合わせてお選びください。 "4"が一番強くなります。 ※ オフ以外を選択した場合、[ピクチャー調整]の[コントラスト]、[カラー調整]の[Blue Light Reducer]以外の項目は設定できません。	オフ（初期値） 1 2 3 4

インフォメーション

出力している映像の情報が表示されるメニューです。
以下の4つの情報が表示されます。

- 解像度
- 水平周波数
- 垂直周波数
- ドットクロック

マニュアル画像調整

使用しません。

設定メニュー

OSD の表示設定ができるメニューです。

項目名	説明	設定値
言語選択	OSD メニューの表示言語を変更できます。	日本語 (初期値) English
OSD 位置	OSD メニューを表示する位置を調整できます。	水平位置 : 0 ~ 100 初期値 : 50 垂直位置 : 0 ~ 100 初期値 : 50
OSD 表示時間	OSD 操作終了後に、OSD メニューが消えるまでの時間を調整します。(単位:秒)	5 ~ 60 初期値 : 15
OSD 背景	オンに設定すると、OSD メニューを半透明にできます。	オン オフ (初期値)
LED	電源 LED の点灯/消灯の切り替えができます。	オン (初期値) オフ







メモリーリコール

実行すると、OSDメニューの設定値を工場出荷時の状態に戻します。

3. 便利なダイレクトキー機能

いくつかの設定は、OSD メニューを表示していない状態でも対応するボタンを押すことで直接メニューへ遷移したり実行することができます。

■ ダイレクトキー操作の一覧

ボタン	遷移先メニュー
 2 ボタン	入力選択
 下ボタン	オーディオ調整
 上ボタン	プリセットモード
 下ボタン+上ボタン 同時押し	輝度とコントラストを工場出荷状態にします。 ※ DCR がオンの時には実行できません。
 1 ボタン+下ボタン 同時押し	電源ボタンロック/ロック解除 ※ 3 秒間押し続けることでロック/ロック解除を行います。
 1 ボタン+上ボタン 同時押し	OSD ボタンロック/ロック解除 ※ 3 秒間押し続けることでロック/ロック解除を行います。

4. 用語集

用語	説明
OSD	オンスクリーンディスプレイの略で、画面上に液晶ディスプレイの設定画面を表示する機能です。
コントラスト	画面の白：黒の輝度比率です。
DCR	Dynamic Contrast Ratio の略称です。 映像の色合いに応じて、画面の輝度およびコントラスト値が自動調整されます。 暗いシーンでは画面が暗く、明るいシーンでは画面が明るくなります。
Over Drive (オーバードライブ)	中間色の応答速度を引き上げ、動画の残像を軽減する機能です。
ブルーライト	人間が見ることのできる可視光のうち、約 380nm～500nm の範囲がブルーライトと呼ばれる波長領域です。

PRINCETON 株式会社プリンストン

テクニカルサポート：03-6670-6848

URL：https://www.princeton.co.jp

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

本書の著作権は株式会社プリンストンにあります。

本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。

本書では®™は明記しておりません。

本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。

あらかじめご了承ください。

2026年6月初版

Copyright © 2026 Princeton Ltd.